

平成27年11月24日

議会報告会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会報告会 3 班

班長 福島 鶴子



私の班は、下記のとおり議会報告会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 開催日時 平成27年11月5日(木) 19時00分～21時10分
- 開催場所 柏木上研修センター
- 出席議員 福島・柏木ひ・柏木今・依田・小林・竹内
- 参加人数 23人
- 報告内容への質疑・意見・要望・応答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

6 意見交換の内容 要旨

(1) 市政に関すること（ワークショップの内容をそのまま掲載してあります。）

項目	課題	解決策
遊び場	幅広い年齢で遊べる公園が欲しい 世代間交流の場を増やして欲しい 公園の遊具が古くて少ない スケートボードの練習場を作ってほしい 外で遊べる場所が少ない	公民館の活用・地域の協力
情報	携帯・スマホを小中学生が21時以降使用できないようにして欲しい 親の学ぶ機会の構築	教育委員会で指針を出してもらおう 研修会を持つ 親子で学べる授業やグループ討議ができる機会を持つ
ハンデ	厚生病院に発達障害児を診てもらえる医師の確保 外国児童の日本語支援を強化して欲しい 不登校・引きこもり生徒の社会参加へ導く支援プログラムの充実（農業体験等）	市に要請 学習の場、受け入れる施設の充実を図る
安全	各地域での子どもへの防災の徹底 通学路の整備 街灯・防犯灯が少ない カーブミラーが見づらい 郊外に防犯灯が少ない	地域の見守りが重要 市・区に要請 区に要望
保育園	休日保育をしてほしい 正職の保育士を増やす 病中・病後の保育の整備 急な時の、一時保育の整備 休日・夜間保育の充実 東児童館の幼児利用日を増やす 児童館を誰でもが利用できるようにしてほしい	予算を付けていつでも対応してもらえるように 病院との連携 公的施設を開放し当番制で管理する

<p>行政・学校</p>	<p>自校給食の継続 小学校の統合 2つの中学の生徒数の格差を解消 中高中退者への就職支援 スクールバスの充実 芦原中に駐車場が少ない 土日に室内で遊べる場所の施設整備 学習などの指導の徹底 教育システムの充実 スクールバスの整備 児童の朝食の徹底 夜勤等、両親の共働きで家にいる 児童のファミリーサポート 教師が多忙すぎるので対策を 家族で遊べる娯楽施設 現在の小諸市は住みづらい 長時間保育・土日の保育施設を開いて欲しい</p>	<p>市民と行政での問題意識の共有を図るため話し合いの場を作る ファミリーサポートの構築 朝夕の通学便(スクールバス)の整備 こもロッジの日曜・祭日開く 行政に要望 教育委員会へ要望</p>
<p>経済的負担</p>	<p>保育料無料化に 18歳まで医療費無料化 医療費の窓口負担と撤廃 子育て世帯の5%が貧困世帯、対象者へ経済的支援策を 若者が市外から転入して来て新築した場合、補助金の助成を</p>	<p>人的役割は地域で、行政では助成策の検討</p>
<p>雇用・仕事</p>	<p>雇用先の確保</p>	<p>新規企業への優遇策 企業誘致</p>
<p>結婚</p>	<p>市民で結婚について考える場を作 って欲しい 行政主導での婚活 母子家庭が多い</p>	<p>世話人の充実 古民家の再利用 お茶飲み会の設定 厚生病院での対応を</p>

医療	病児保育の整備	
地域・公園	地域ぐるみの子育て支援 家族で楽しめる公園の整備(水遊び・川遊び等) プールの整備(古い)	祭り・農作業等地域の大人との交流 遊休農地に公園施設を
働く場	雇用の充実 企業が少ない 学校の行事が多すぎて職場に迷惑がかかりすぎている 子育てと仕事の両立が図れる仕組みづくり	企業に対して行政が子育て世代への支援策

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

7 回答保留の質問・意見と回答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

8 次回報告会に向けた改善点

※別紙参照

8.次回報告会に向けた改善点について（別紙）

3班 班長 福島鶴子



1. 報告会準備について
 - 参加者の募集方法の検討が必要（テーマに合った参加・議員の声掛け）
 - 事務的準備（ネームプレート）
2. 当日の運営について
 - 問題なし
3. 議会報告について
 - 資料として必要なものを紙ベースの配布が良いのでは
 - パワーポイントは報告だけに留めるならば必要ない
 - 飲み物等あった方が良い
4. 意見交換について
 - ワークショップ形式は良かった
 - ファシリテーターの熟成度に温度差があった。事前研修の必要性
 - 意見交換に十分な説明と時間があった方が良かった
5. 参加者について
 - 会場によりバラつきがあったのはどこに原因があったのか
 - 議員の割り振りは「地元」を考えた方が集まるのでは
 - テーマによって参加者を募る方法を考えた方が良いのでは
6. 開催時期、時間について
 - 回数を多くして、もっと気軽な会にしてはどうか
 - 昼も夜もそれぞれ都合不都合があるので何とも言えない
7. その他
 - 何を第1の目的としているのかで全てが決まる。議員間でそのことを十分議論すべき